

伝言板

No.24(H27.11)



NPO法人 北海道みなとの文化振興機構

もくじ

平成 27 年度「みなとサポート事業」支援活動…… 1	平成 27 年度「支部長等会議」…………… 7
平成 27 年度北海道開発局防災エキスパート （港湾・空港・漁港）研修会…………… 3	平成 27 年度「着ぐるみ貸付事業」…………… 7
平成 27 年度「助成事業」評価委員会および実施概要 …………… 5	平成 27 年度事務局・支部体制…………… 8
	みなとサポーター新規登録・登録取消し …… 8

平成 27 年度「みなとサポート事業」支援活動

札幌支部

石狩湾新港「みなと見学会」

実施日：6月16日(火)・6月17日(水)・6月18日(木)

実施場所：石狩湾新港港内

事業概要：石狩市内の小学4年生197名を対象に「みなとの役割」についてパネルを活用した勉強会および港湾業務艇からみなと見学

サポーター：3日間で6名

支援活動：児童の乗船誘導・安全警備・救命胴衣の着脱・記念グッズの一括配布



小樽港「マリンフェスタ in 小樽」

実施日：7月19日(日)

実施場所：小樽港港内

事業概要：海の月間関連事業の一環として、一般市民約100名を対象に「みなとの役割」について港湾業務艇からみなと見学

サポーター：4名

支援概要：一般市民の乗船誘導・救命胴衣の着脱・記念グッズ配布

熊石漁港・羅臼漁港「北海道深層水フェア」

実施日：10月3日(土)

実施場所：札幌駅前地下広場「憩いの空間」

事業概要：北海道における海洋深層水の取水施設を保有する岩内町、八雲長(熊石地区)、羅臼町の海洋深層水および海洋深層水を用いた商品の認知度を高めるため一般消費者を対象にしたフェア
今回は八雲町、羅臼町が参加

サポーター：2名

支援概要：物販・アンケート調査票の配布・回収



函館支部

函館港「みなとパネル展・みなと見学会」

実施日：7月19日(日)・20日(月)

実施場所：函館市国際水産海洋総合研究センター

事業概要：海の日記念行事の一環として一般市民を対象に「みなとの役割」についてパネル展(約260名)および港湾業務艇からみなと見学(約80名)

サポーター：2日間で2名

支援活動：パネルなどの説明・乗船警備

函館港「みなと見学会」

実施日：7月26日(日)

実施場所：函館港港内

事業概要：一般市民約40名を対象に「みなとの役割」について港湾業務艇からみなと見学

サポーター：2名

支援活動：乗船および船内警備



室蘭支部

室蘭港「みなと見学会・パネル展」

実施日：7月20日(月)

実施場所：道の駅「みたら」

事業概要：海の日イベントとして一般市民を対象に「みなとの役割」について港湾業務艇からみなと見学およびパネル展

サポーター：2名

支援活動：パネル展受付・記念グッズの配布・アンケート調査票の配布、回収



苫小牧支部

苫小牧港「みなとパネル展2015」

実施日：7月10日(金)～12日(日)

実施場所：イオンモール苫小牧

事業概要：室蘭開発建設部苫小牧港湾事務所で開催している港湾整備事業を広く市民に理解していただくため

サポーター：4名

支援活動：パネル展会場への誘導・アンケート調査票の配布、回収



釧路支部

十勝港「みなと見学会」

実施日：8月1日(土)

実施場所：十勝港港内

実施概要：十勝港「港まつり」事業の一環として、一般市民を対象に「みなとの役割」を港湾業務艇からみなと見学

サポーター：2名

支援活動：乗船誘導・安全警備・救命胴衣の着脱



平成 27 年度北海道開発局防災エキスパート (港湾・空港・漁港) 研修会

防災エキスパート新規登録者認定式

9月1日(火)札幌第1合同庁舎で、研修に先立新規登録者認定式が行われました。今年度は3名の方が北海道開発局港湾空港部笹島隆彦部長から登録通知証の公布を受けました。また、2名の方より登録取消しの希望があり防災エキスパート登録者は29名となりました。



認定者と港湾空港部幹部

開発局研修会

研修会には港湾空港部から8名、防災エキスパートから25名が参加しました。始めに主催者挨拶として笹島港湾空港部長から防災エキスパート員には災害状況の把握、応急復旧、本復旧への助言を期待しているなどのお話がありました。



挨拶する港湾空港部長

続いてこれまでの活動報告、防災エキスパート制度、近年の災害発生状況などについて港湾建設課および防災エキスパートリーダーから説明がありました。その後2班に分かれた意見交換会に移りました。

意見交換では、災害時は初期行動からのタイムスケジュールが重要となるため、それらに関するマニュアルの作成。また、各地区の意見交換会については、防災エキスパート制度の直轄職員への認知、各開建の港湾、空港、漁港の整備状況の把握は重要であるため、今後も実施してほしいなどの意見がありました。

最後に伊藤港湾建設課長の閉会の挨拶の中で今後、直轄として防災エキスパートに何をやって欲しいか、防災エキスパートは何ができるかについて議論してもらいたい。また、局研修、地区意見交換会などの活動を踏まえ良い方向に持って行きたいとのお話がありました。



2班に分かれての意見交換会

北地区(小樽・留萌・稚内)意見交換会

平成27年8月6日(木)午後2時から留萌開発建設部、小樽開発建設部、稚内開発建設部の港湾関係職員と北地区防災エキスパートとの意見交換会を留萌開発建設部で開催しました。

直轄職員22名、エキスパート北地区担当者6名とエキスパートリーダーの7名が参加しました。

意見交換会に入る前に、留萌港の整備状況を把握するため、港湾業務艇から各港湾施設を視察しました。

意見交換会では、留萌開発建設部桜井次長より諸先輩からの技術、知識の伝承、また、直轄職員はそれらを十分吸収してほしいとの挨拶がありました。引き続き、防災対策官から昨今の留萌管内の災害発生状況及び災害対策などについて説明を受けました。

エキスパートリーダーからエキスパート制度について今日までの活動状況などの説明がありました。その後、意見交換に入りました。

今回初めてのことであり、制度の理解、派遣にあたっての課題について多くの質問、意見が交わされました。



北地区意見交換会

東地区（帯広・釧路・網走）意見交換会

平成27年9月30日(水)午後2時から帯広開発建設部、釧路開発建設部の港湾関係職員と東地区防災エキスパートとの意見交換会を釧路開発建設部で開催しました。

直轄職員23名、エキスパート東地区担当者6名とエキスパートリーダーの7名が参加しました。

当初、釧路港の現状把握を目的に、港内視察を予定していたが、港湾業務艇の使用が叶わず、陸上からの視察となりました。

意見交換会に入り、釧路開発建設部数土部長から挨拶をいただきました。引き続き、防災対策官付防災係長から釧路開発建設部における災害、防災などについて説明を受け、エキスパートからは、制度、活動状況について説明、意見交換会では、エキスパート制度の理解、出勤要請側と派遣側とのコミュニケーションの重要性などについて意見を交わしました。



東地区意見交換会

平成 27 年度「助成事業」評価委員会および実施概要

助成制度

道内のみなとまちの活性化をめざし企画・実施されるイベントなど、みなとまちで実施される様々な事業を支援し、会員の事業発展と、さらなる「みなとまちの活性化」に寄与することを目的とし平成 20 年度から始めました。

採択基準

- ①みなとへの理解と利用促進に係る広報・体験学習活動。
- ②海洋・みなとの清掃、植樹等の美化活動。
- ③海洋および、みなとに係る教育、文化活動。

また、過去の開催実績等も合わせて評価審査委員会で審査します。

評価審査委員会

今年度は各開発建設部の「みなとの相談窓口」を通じての推薦及びホームページで 4 月から 5 月中旬

に公募し、14 団体から 14 件の申請がありました。採択事業の審査については、5 月 20 日、セントラル札幌北ビル(一社)寒地港湾技術研究センター会議室において、学識経験者の委員 2 名と当法人の理事長の 3 名に事務局 1 名による「評価審査委員会」を開催しました。

委員会は各団体から提出された申請活動に関する応募資料について審査を行い結果は 14 団体 14 件すべての事業が採択されました。



審査状況

採択事業

採択した 14 団体 14 件の活動名、団体名並びに開催日は以下のとおりです。

(一般の部)

	活 動 名	団 体 名	開 催 日
1	いかだレース大会	小樽築港ベイエリア委員会	8 月 23 日
2	2015 年第 22 回海の日コンサート	北海道みなとまちづくり女性ネットワーク室蘭	7 月 2 日
3	チェンバロによる演奏会	女性みなと街づくり苦小牧	9 月 14 日
4	WAKKANAI みなとコンサート 2015	稚内のみなとを考える女性ネットワーク	7 月 19 日
5	2015 年海洋コンサート「星露—新たなる羽ばたき」	みなとまちづくり女性ネットワークオホーツク	8 月 23 日
6	港を巷に—For Our Future 市民啓発事業	みなとまち小樽映像プロモーション委員会	8 月 22 日 9 月 21 日・22 日
7	深層水まつり	深層水まつり実行委員会 (岩内)	6 月 29 日、9 月 27 日
8	第 60 回十勝港まつり	十勝港まつり協賛会	8 月 1 日
9	第 62 回江差かもめ島まつり	江差観光コンベンション協会	7 月 4 日・5 日
10	港の利用促進事業及びクルーズ船歓迎事業	クシロ・ミナトルデ	8 回



■平成 27 年度事務局・支部体制

平成 27 年度の事務局及び支部体制についてお知らせします。

活力あるみなとまちづくりを会員の皆様と共に進めてまいりますので、ご支援宜しく申し上げます。

事務局

役 職	氏 名
事 務 局 長	福岡 康宣
事務局次長	毛利 照男
事務局次長	東 志郎
事務局次長	市来 隆
事務局次長	渡部 優
事務局次長	渡辺 修司
事務局次長	三原 一憲
事務局次長	岸 哲也
事務局次長	松崎 重貫

支部

役 職	氏 名
札幌支部長	山本 博
札幌支部次長	廣田 正俊
函館支部長	高森 孝紀
函館支部次長	阿部 俊六
室蘭支部長	中野 克彦
苫小牧支部長	小山 良明
釧路支部長	平山 裕義

■みなとサポーター新規登録・登録取消し

みなとサポート事業は、開発建設部などが開催する「みなと見学会」・「みなとパネル展」・「みなとアンケート」などの実施について、当法人に支援要望があった業務から支援可能な業務を選択し、当法人会員の「みなとサポーター」が支援するものです。

現在、「みなとサポーター」は 46 名が登録していますが、新規会員が多くいることから、新規登録者を募集します。また、長年みなとサポーターとして活躍して頂いた方の登録取消しについても受付いたします。

事務局連絡方法

当機構事務局へのご連絡は、下記のいずれかでお願います。

Tel : 011-727-3710 Fax : 011-727-3710 E-mail : bunka-npo@kanchi.or.jp

なお、事務局は、常駐体制でないことから、ご返事を差し上げるまで一週間程お時間をいただくこともございますので、何卒ご了承をお願いします。

また、当機構の活動状況は、ホームページでご覧になることができます。

<http://www.minatobunka-npo.info/>

特定非営利活動法人
北海道みなとの文化振興機構